

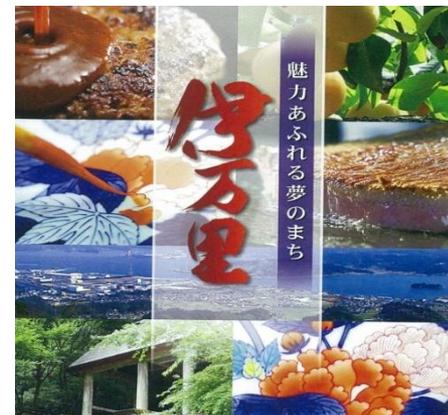
肥前さが幕末維新博 「伊万里の日」 イベント企画書

伊万里市出身の森永太一郎が築いた歴史と現代^{いま}

「伊万里お菓子まつり～お菓子にかけた思い～」

日時 平成30年11月11日(日)

伊万里市役所 観光課 伊万里ブランド係



「伊万里お菓子まつり～お菓子にかけた想い～」イベント(案)

「肥前さが幕末維新博覧会」とは？

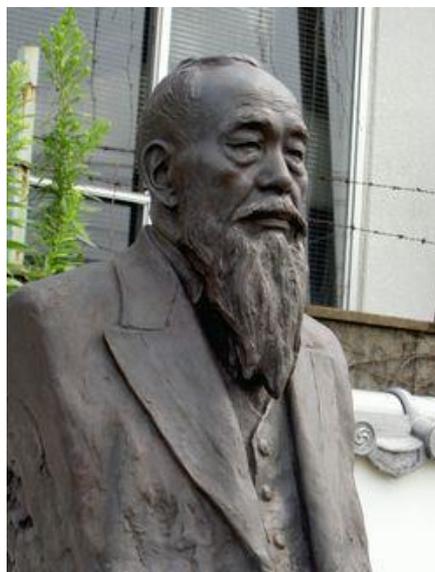
「薩長土肥」の“肥前”である佐賀は、実は明治維新の鍵を握っていた。そんな佐賀の歴史を知り、佐賀の文化、アート、食を楽しむイベントが、佐賀で現在開催中です。

1868  2018

肥前さが
幕末維新博覧会

Hizen Saga Bakumatsu-Meiji
Restoration Expo

今年このイベントを行う理由



佐賀は、江戸時代より長崎出島から輸入された砂糖を運ぶ「**シュガーロード**」であったことから、お菓子の製造が盛んでありました。また、佐賀県伊万里市は、森永製菓の創業者で製菓王といわれる**森永太一郎**の生誕地です。明治維新150周年を記念し、この佐賀の地で「お菓子」にまつわるイベントを開催し、お菓子のまち伊万里をアピールしたい。

伊万里市大坪町 森永公園に設置された太一郎像

「伊万里お菓子まつり～お菓子にかけた思い～」イベント(案)

1. タイトル

伊万里市出身の森永太一郎が築いた歴史と現代

「伊万里お菓子まつり～お菓子にかけた思い～」

2. 目的と効果

- ①市内事業者や森永製菓が**自社製品へかけた思い**をPRすることで、伊万里菓子及び森永製菓の販売促進につなげる。
- ②森永製菓の創始者である**森永太一郎**の功績や人柄、併せて森永太一郎翁顕彰会の取組みを紹介し、森永太一郎が伊万里市出身であることをPRする。
- ③伊万里市の**菓子にまつわる観光名所**を紹介することで、伊万里市への誘客を図る。

「伊万里お菓子まつり～お菓子にかけた思い～」イベント(案)

3. ステージイベント(案)



(1) 大坪小学校4年生による、森永太一郎の研究発表会

- ・大坪小学校4年生により森永太一郎に関する活動を発表してもらう。

(2) キョロちゃんといまりんモーモちゃんとのじゃんけん大会及び記念撮影

- ・景品・・・物産会場で使用できる200円クーポン券など。
- ・チェキによる写真プレゼント（撮影は市職員による）



(3) 伊万里市内お菓子事業者による菓子にかける思いをこめた商品PR

- ・伊万里ケーブルテレビのアナウンサーによる商品PR

(4) お菓子タワー配布抽選会

☆同時開催 佐賀新聞社主催「ミステリークロストーク」11:30～13:00

「伊万里お菓子まつり～お菓子にかけた思い～」イベント(案)

4. 会場企画展(案)

(1) シンボルタワー「お菓子の塔」展示

森永製菓と協議し、会場のシンボルを中心に設置する。記念写真のバックやインスタ映えなどでの盛り上がりを狙う。イベント終了時に抽選で配布。



(2) 森永太一郎の功績紹介ブースの設置

伊万里歴史民俗資料館で開催された森永太一郎展の展示内容などを参考に、森永太一郎の功績を顕彰するコーナーを設ける。(テント2張)



(3) ブース内での謎解きゲーム

謎が解けた参加者へは、お菓子詰合せが当たる抽選券プレゼント

(4) 森永太一郎やお菓子にまつわる伊万里市内の観光スポット紹介

伊万里神社内の森永太一郎胸像(伊万里神社内)、中嶋神社(伊万里神社内)森永太一郎碑苑(二里町)、森永公園(大坪町)など



5. 物販ブース(案)

(1) 伊万里市内のお菓子屋さんによる伊万里のお菓子販売

- ・可能であれば、11月11日新発売のお菓子を販売していただく
- ・伊万里産食材や森永製菓の知名度の高いお菓子を使用、または森永太一郎をテーマにしたお菓子など
- ・200円のクーポン券に合わせた値段設定
- ・試食の提供

(2) 森永商品販売コーナー

森永製品の開発部門などの紹介と共に物販も行う。

(3) マルシェ

伊万里菓子組合、伊万里マルシェ等への協力依頼を想定

(4) 伊万里牛を使った食材の販売

伊万里での酪農は、もともと森永太一郎が地元伊万里の振興のため、伊万里市内に乳製品工場を建設し、酪農が隆盛したことがきっかけです。このことを紹介し、伊万里牛のアピールに繋がりたい。

「伊万里お菓子まつり～お菓子にかけた思い～」イベント(案)

会場内イベント進行スケジュール(案)

	ステージ	ステージ外
10:00	オープニング	
10:10		はいはいよちよちレース(特設コース／テント新設) ※佐賀新聞社イベント
11:30 ～ 13:00	「ミステリークrostーク」 出演:竹本健治、綾辻行人、有栖川有栖、 法月綸太郎 ※佐賀新聞社イベント	11:50～ 絵本おゆずり会(なくなり次第終了 ／テント)
13:10	大坪小学校「森永太一郎」発表	
13:40	キョロちゃんといまりんモーモちゃんとの じゃんけん大会	
14:00	司会による伊万里市のお菓子のPR	
14:30	お菓子タワー配布抽選会	
15:00	フィナーレ	

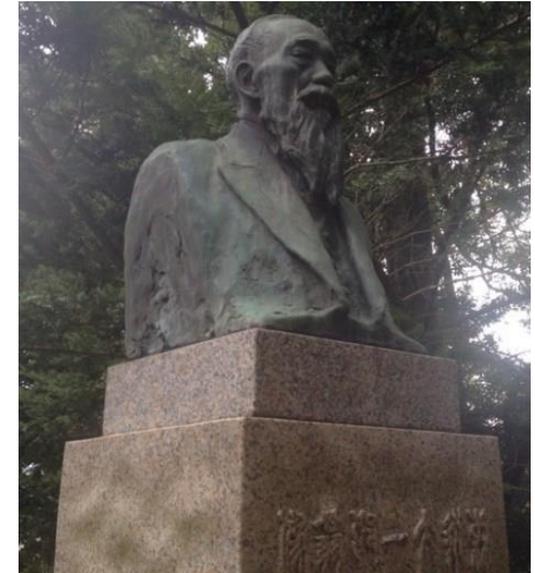
「伊万里お菓子まつり～お菓子にかけた思い～」イベント(案)

なぜ伊万里市のイベントなのか？



伊万里市には、お菓子の神様である田道間守(たじまのもり)がまつられています。田道間守が中国から持ち帰った木の実が日本におけるお菓子の始まりとされ、伊万里は日本のお菓子の発祥の地と呼ばれています。

その敷地内には、伊万里市出身である森永太一郎の銅像も飾られています。伊万里市が生んだこの偉人を、生まれたこの地で顕彰したい。そんな思いからこのイベントを企画しました。



「伊万里お菓子まつり～お菓子にかけた思い～」イベント(案)

6. 集客見込み人数

(イベント参加予定者)

- ・大坪小学校4年生+親 約20名(ステージ発表のため)
- ・ミステリークロストーク聴講者 200名(主に大人)

(クーポン券と案内配布)

- ・大坪小学校4年生 約70名(発表動画出演のお礼として)

(イベント案内チラシの配布先)

- ・大坪小学校 4年以外の全校生徒 423名
- ・伊万里市内の小学校生徒 2583名
- ・その他、伊万里市教育委員会を通じて佐賀市の小学校へ配布
約13000名

(同時開催イベント)

- ・佐賀新聞社主催 ミステリークロストーク 5000人集客目標

佐賀新聞によるイベント広報有り